

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	石黒 勝弘	
(※)第2期実施計画の事業名	医療機能充実事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	専門外来機能の充実を図り、急性期病院として実力をつける
事業の対象 (誰を、何を)	救急・小児科並びに周産期医療等
事業の手段・方法 (どのように)	受入体制の充実を図り、医療機能を強化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.06	468	0.07	532	0.08	592	0.08	608	114.3%
内訳	正職員	0.06	468	0.07	532	0.08	592	0.08	608	114.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		468		532		592		608		111.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	468		532		592		608		111.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	医事業務は専門の知識と経験、実績を有する業者に委託しており、当該業務は効率的・円滑に遂行されている
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	病床稼働率	%	90.1	91.2	89.7	93.0	93.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入院平均単価	円	51,602	56,217	55,163	56,100	57,000
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	平均在院日数	日	13.5	12.9	12.4	12.0	12.0
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	時間外救急受入患者数	件	7,130	7,412	7,746	8,000	8,100
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	外来診療科	科	19	19	19	21	21
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		C型肝炎治療薬の影響額を除いても、入院単価は増加傾向である						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		断らない救急と円滑なベントコントロールを目指す 高齢化による呼吸器疾患の増加に対応するため、呼吸器疾患専門外来の充実を図る						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 28 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	病棟・機能再編、急性期に特化	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	呼吸器外科、呼吸器内科の院外標榜	
現在抱える課題と対策	課 題	分娩件数の減少
	対 策	料金の見直し及び病棟の美装化等により、分娩件数の増加を目指す
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	新規入院患者数の増、病床稼働率の増、近隣市町救急隊の受入、かかりつけ医に対する営業活動などにより収益の好転が望まれる	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局総務課		担当課長名	小松 伸	
(※)第2期実施計画の事業名	医療従事者確保事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2071	2	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目1診療機能の充実			

*総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	助産師・看護師の適正配置により、充実した医療サービスを提供する
事業の対象 (誰を、何を)	助産師・看護師
事業の手段・方法 (どのように)	助産師・看護師確保対策や修学資金貸与制度の実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27	
事業費(千円)	9,522		8,539		6,521		9,900		76.4%	
主な内訳	委託費	3,294	3,408	2,417	3,500	70.9%				
	広告費	428	331	504	1,000	152.3%				
	修学資金	5,800	4,800	3,600	5,400	75.0%				
人件費(人・千円)	0.30	1,920	0.30	1,880	0.30	1,840	0.30	2,280	100.0%	
内訳	正職員	0.20	1,560	0.20	1,520	0.20	1,480	0.30	2,280	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0.10	360	0.10	360		0	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
臨時的任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計A	11,442		10,419		8,361		12,180		80.2%	
財源	国・府支出金								-	
	地方債								-	
	その他()								-	
	うち受益者負担B								-	
一般財源C	11,442		10,419		8,361		12,180		80.2%	
一般財源比率 C÷A	100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	看護師採用活動の一環で、就職説明会についての企画・実施
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	採用活動の一部についてはアウトソーシング可能であるが、最終的には病院幹部の判断が必要であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	看護師人数	人	275	271	275	300	300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	助産師人数	人	10	10	9		
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修学資金貸与人数	人	11	8	6	9	15
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		退職人数に対応して採用を計画的に実施できているため						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	病院合同就職説明会への参加や学校訪問等で、病院見学会に着実につなげ、受験者が増加しているため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成28年度実施の試験により平成29年度当初で看護師24人を採用し、人員を確保している	
現在抱える課題とその対策	課題	看護ないし医療の質の向上を目指す
	対策	看護大学出身者の助産師・看護師を積極的に採用していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	修学資金の貸与により早期に優秀な人材の確保に努め、魅力ある職場環境の整備を継続し、見学・インターンシップで充実した教育体制をアピールしている。院内保育の拡充にも努め、病院合同就職説明会を活用することで見学・インターンシップへの参加人数が増えており、安定した看護職員の確保が予想されるため	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第2期実施計画の事業名	休日急病診療所運営(管理事業を含む)事業	財務会計上の事業名	休日急病診療所 管理事業/運営事業
(※)第2期実施計画の 分類番号/事業番号	2071 3	財務会計上の短縮番号	3580/3582
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目1診療機能の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	管理事業:休日急病診療所の施設管理 運営事業:通常の医療機関が行っていない日・祝日の診療
事業の対象 (誰を、何を)	管理事業:休日急病診療所 運営事業:池田市民他
事業の手段・方法 (どのように)	管理事業:通信運搬費、機器借上料、病院企業会計繰出金(管理経費、光熱水費、使用料) 運営事業:日曜・祝日・年末年始の診療(内科・小児科・歯科) 午前9時～午後4時
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 19 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市立休日急病診療所設置条例

2 事業費等

区 分	26 年度 (決算)	27 年度 (決算)	28 年度 (決算)	29 年度 (予算)	H28/H27	
事業費(千円)	60,946	56,609	57,541	56,558	101.6%	
主な内訳	報償金	32,988	30,969	30,895	31,701	99.8%
	病院企業会計繰出金	14,159	13,682	13,703	14,383	100.2%
	医薬材料費	6,094	4,408	4,063	3,800	92.2%
人件費(人・千円)	2.10 9,630	1.70 9,170	1.70 9,730	1.85 10,265	100.0%	
内訳	正職員	0.90 7,020	1.00 7,600	1.15 8,510	1.10 8,360	115.0%
	再任用短時間勤務職員	0.30 1,080	0.20 720	0.15 540	0.30 1,140	75.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0.90 1,530	0.50 850	0.40 680	0.45 765	80.0%
支出合計 A	70,576	65,779	67,271	66,823	102.3%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他 ()	39,312	32,836	33,753	30,997	102.8%
	うち受益者負担 B	7,403	5,544	5,789	5,317	104.4%
	一般財源 C	31,264	32,943	33,518	35,826	101.7%
一般財源比率 C÷A	44.3%	50.1%	49.8%	53.6%	99.5%	
受益者負担率 B÷A	10.5%	8.4%	8.6%	8.0%	102.1%	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	各健保組合で窓口負担の割合が決められている為、患者数が増加しない受益者負担を増加させる事はできない。					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	休日急病診療所の運営については、平成23年に医師会に打診したが、折り合いがつかなかった。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指 標 値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		管理経費、光熱水費	千円	5,023	4,547	4,567	4,901	4901
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		電信料	千円	221	217	221	230	230
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		受診者数	人	3,730	3,198	3,331	3,400	3450
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		インフルエンザの流行時期や年末年始の診療日数により受診者数や必要経費は変動していく。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	平成26年度は年末年始の診療日数が8日間、平成27年からは5日間である。昨年度と比較して、受診者数も徐々に増加傾向にある。しかし患者数はインフルエンザ等感染症の流行により変動し、日・祝日のみの休日診療という位置づけであるため、現状以上に効率的に運営することは困難である。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	国民の祝日が年々増加傾向にあり、休日診療の実施日が増加している。
現在抱える課題とその対策	課 題 歯科の受診者数が少ない(通常時平均2.6人/日、年末年始平均12.1人/日)。 対 策 案として診療時間を半日にする、年末年始と祝日のみ診療する等があり、歯科医師会と協議していく。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	歯科の診療については、歯科医師会と縮小について協議を継続する。

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第2期実施計画の事業名	地域医療連携強化事業		財務会計上の事業名	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2072	1	財務会計上の短縮番号	
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実		
	項目	項目2地域医療連携の充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	病診連携の強化・地域医療の確保
事業の対象 (誰を、何を)	地域医療機関及び市民
事業の手段・方法 (どのように)	講演会・勉強会の充実
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第4条

2 事業費等

区 分		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (決算)		29 年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		0.06	468	0.06	456	0.06	444	0.06	456	100.0%
内訳	正職員	0.06	468	0.06	456	0.06	444	0.06	456	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		468		456		444		456		97.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	468		456		444		456		97.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	参加者へのサービス向上が期待できるが、現在講師は当院の職員で対応しており、コスト面では難しいと考えられる
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	目標値	
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)	
指 標 値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	紹介率	%	66.2	73.2	77.2	80.0	83.0
	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	逆紹介率	%	52.4	59.7	62.9	65.0	68.0
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由				講演会・勉強会を実施することで、病診連携の強化や地域医療の確保につながっている					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)					
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)					
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				指標値は順調に推移し一定の成果はでているが、かかりつけ医への働きかけを強化することで、指標値数の増加が期待できる					

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)		<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容		平成26年度の紹介率・逆紹介率要件改正に伴い、関係職員が紹介率・逆紹介率連絡会議を毎月開催し、運用の改善を図った
平成29年度の取組(平成28年度比)		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容		病院幹部が地域の医療機関へ訪問することで病診連携の協働体制の強化を図るとともに院内医師の逆紹介に対する意識向上に努める
現在抱える課題とその対策	課 題	病診連携のさらなる推進のため、地域の医療機関からの紹介患者と地域の医療機関への逆紹介患者の増加を図る
	対 策	紹介患者と逆紹介患者を増やすために、地域の医療機関へのさらなる働きかけ及び院内医師の逆紹介に対する意識向上が必要
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針		<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由		急性期医療病院として地域医療と連携し、紹介率・逆紹介率を向上させることにより増収につなげる

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院 事務局 医療管理課		担当課長名	石黒 勝弘	
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療連携強化事業		財務会計上の事業名		
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073	1	財務会計上の短縮番号		
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち			
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実			
	項目	項目3広域医療の充実			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	近隣病院や高度な医療機能を有する大学病院等の病院や特定機能病院との連携を強化する
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院と他の医療機関
事業の手段・方法 (どのように)	がん治療地域連携バス(診療計画表)の活用と病院間における情報システムのネットワーク化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	医療法第1条、第4条

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)										-
主な内訳										-
										-
人件費(人・千円)		4.10	31,980	4.08	31,008	4.08	30,192	4.08	31,008	100.0%
内訳	正職員	4.10	31,980	4.08	31,008	4.08	30,192	4.08	31,008	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		31,980		31,008		30,192		31,008		97.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	31,980		31,008		30,192		31,008		97.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	地域医療連携関係の入力業務と予約業務は委託業者で対応しコスト削減につながっている
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	アウトソーシング可能な業務についてはすでに導入済のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	がん治療地域連携バス(診療計画表)の作成	種類	-	-	-	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	肝がん登録医療機関数	機関	8	8	8	8	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	乳がん登録医療機関	機関	53	53	53	53	53
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	胃がん登録医療機関	機関	34	43	43	43	43
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				がん治療地域連携バス(診療計画表)の種類や登録医療機関数の拡充				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)			本事業は、情報システムのネットワーク化やがん治療地域連携バスで広域医療を強化していくもので、大阪府がん診療拠点病院として、近隣市町のみならず広範囲の医療機関と連携するためには、がん治療地域連携バスの種類拡大が必要				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	がん治療地域連携バスの内容精査と種類拡大については、医療職を中心に進めていく	
現在抱える課題と対策	課 題	がん治療地域連携バスの種類拡大については関係医療職(特に医師)の関与が不可欠
	対 策	拡大に必要な関係医療職との調整
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域連携バスにより、病院と診療所の役割分担が進み、紹介・逆紹介が活性化すると期待	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 健康増進課	担当課長名	山田和彦
(※)第2期実施計画の事業名	広域医療対策事業	財務会計上の事業名	広域医療対策事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2073 2	財務会計上の短縮番号	3333
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目3広域医療の充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民の休日、祝日、夜間における急病や緊急時医療の対応
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	豊能広域子ども急病センター及び豊能地域二次救急医療対策の運営費を、池田市・豊中市・箕面市・吹田市・能勢町の4市2町で負担する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 16 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ～ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	豊能地域救急医療対策事業運営費補助金交付要綱

2 事業費等

区分		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27
事業費(千円)		6,080		10,434		11,749		11,748		112.6%
主な内訳	負担金	6,079		10,433		11,748		11,748		112.6%
										-
人件費(人・千円)		0.01	78	0.05	380	0.05	370	0.05	380	100.0%
内訳	正職員	0.01	78	0.05	380	0.05	370	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		6,158		10,814		12,119		12,128		112.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	6,158		10,814		12,119		12,128		112.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	委託より、自主運営が望ましい

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度	27年度	28年度	29年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	子ども急病の患者数	人	3,105	3,170	2,877	3,200	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				休日、祝日、夜間の急病や緊急時における医療対応を行った				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				4市2町で運営をすることで、池田市民を始め多くの方がいざと言う時に緊急で対応してくれる医療機関を確保できていることは、大変有意義なことだと思われる。ただ、建物の老朽化が進んでおり、現在改修中である。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	豊能広域子ども急病センターが設立され、診療時間外における小児(中学生まで)の診察等の実施	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急病や緊急時医療の必要性があり、その成果を収めている。27年度より2年間をかけて、改修工事を行った。	
現在抱える課題と対策	課 題	建物の老朽化
	対 策	27年度から28年度にかけて、改修工事を行った。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	小児救急を取り巻く状況や受診者数の変化に応じ、安定的に継続させていく必要がある。	

事務事業評価シート(平成28年度実施事務事業)

担当部署名	市立池田病院事務局 経営企画室	担当課長名	山本 朗央
(※)第2期実施計画の事業名	経営健全化事業		財務会計上の事業名
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	2074	1	財務会計上の短縮番号
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第7節市立池田病院を拠点とした地域医療体制の充実	
	項目	項目4経営の健全化	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (病院事業)
事業の目的 (どのような結果を得るか)	収益の確保及び費用の削減による病院経営の健全化
事業の対象 (誰を、何を)	市立池田病院
事業の手段・方法 (どのように)	・新入院患者の増加や診療単価の引き上げなどによる収益性の向上 ・経費削減策の検討及び実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 23 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (決算)		29年度 (予算)		H28/H27	
	事業費(千円)		-		-		-			-
主な内訳	人件費(人・千円)	2.03	12,389	2.01	11,276	2.01	11,044	1.65	9,575	100.0%
	正職員	1.38	10,764	1.16	8,816	1.16	8,584	1.00	7,600	100.0%
	再任用短時間勤務職員		-	0.10	360	0.10	360	0.10	380	100.0%
	任期付職員(フルタイム)		-		-		-		-	-
	任期付職員(短時間勤務)		-		-		-		-	-
	非常勤職員 臨時的任用職員	0.65	1,625	0.75	2,100	0.75	2,100	0.55	1,595	100.0%
支出合計 A		12,389		11,276		11,044		9,575	97.9%	
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C		12,389		11,276		11,044		9,575	97.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	経営健全化の推進は職員が主体性を持って検討し実施していくものであり、アウトソーシングには馴染まないと考えます。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (予定)	目標値 (H30)
				<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	収益の確保 (繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	9,193,632	9,632,924
<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	費用の削減 (損益勘定留保資金を除く)	千円	9,428,866	10,016,760	10,552,717	10,951,801	10,881,792	
☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実質収支 (繰入金、損益勘定留保資金を除く)	千円	▲ 235,234	▲ 383,836	45,307	▲ 89,119	101,526	
☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	内部留保資金	千円	273,757	179,311	324,732	265,101	351,731	
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	当年度純損益の黒字化は未達成だが、実質収支は改善し、内部留保資金も増加しているため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	収支改善に取り組み、一定の成果を上げていると考えるが、恒常的な改善には至っていない。課題である入院診療単価の引き上げや、人件費の抑制あるいは費用対効果の改善に向けた対策など、改善の余地はまだあると考える。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成24年度～平成28年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成29年度を目標年度とする中期経営計画を策定	
平成29年度の取組(平成28年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	・呼吸器内科及び呼吸器外科の院外標榜、また、循環器内科の体制充実などによる収益性の向上 ・看護師に関する給与費の見直し	
現在抱える課題とその対策	課 題	・入院診療単価の増加による収益性の向上 ・人件費比率の抑制
	対 策	・手術につながる紹介患者や救急搬送患者の積極的な受け入れ ・勤務体制も含めた人件費の見直し
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成30年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	産科や小児科、救急医療といった政策医療を維持していくためにも、財政の健全化は必須である。医療需要を的確に捉え、必要に応じて資源を集中的に投じ、収益性を高めていくこと、また、一層の経費削減を検討していくことが必要である。	